



平成29年度 横浜市立宮谷小学校 学校だより 3月号

みやがや

＜学校教育目標＞

響き合う豊かな学びの中で自分を見つめ互いに思いやる子を育てます

【知】 学び合う楽しさを知り、問題解決に向け主体的に取り組む子を育てます。【学び合い】

【徳】 社会や学校のきまりを守り、やさしく思いやりのある子を育てます。【思い合い】

【体】 お互いの生命と体を大切に、生涯を通してよりよく健康な生活ができる子を育てます。【気づき合い】

【公・開】さまざまな人々と豊かなかかわり合いを大切にしながら、わたしたちのまちに誇りをもって生活する子を育てます。

【かかわり合い】

感謝

校長 奈良輪 孝雄

「PRIDE6、礼儀・切替・自ら」を大切にする子、いつでも「輝～かがやき～」続ける子、「未来へのかけ橋」を意識して自分の未来を創る子、「ピラミッド」のように土台をしっかりとし共に高め合う子、「たからもの」に気づき大切にしている子、「あいさつ・なかよし・やるきがきらり」としている子、「なかよし！ひまわりパワー」の力を高めている子……いろいろな子がいました。一人ひとり全員がすばらしい子どもたちでした。たくさんのがんばりが、子どもたちをこんなに大きく成長させてくれました。

これも保護者や地域の皆様に、温かい御支援、御協力をいただいたおかげです。降雪の翌日に子どもの通学路の雪かきをしてくださる地域の皆様、雨や強風のときも毎日子どもたちの登下校を見守ってくださる見守り隊の皆様をはじめ米づくり・スマイル先生・読み聞かせ・YIC A・クラブ・フラワー・学校環境・図書室環境・学校行事・土曜わいわい・いきものなど「みやがや応援隊」の皆様、学校と地域の架け橋となってくださる学校・地域コーディネーターの9名の皆様、いつも協力してくださる各町内会・自治会会長様等は、いつも子どものことを気にかけてくださいます。また、PTA会長の高木様をはじめ役員・委員そして会員の皆様には、子どもたちのために熱心に活動していただき、頭の下がる思いで一杯です。子どもたちには、大人になったとき人のために尽くせる人、社会に貢献できる子になって欲しいと願っています。宮谷小学校の地域の皆様・保護者の皆様は、そのよいお手本を子どもたちに示してくださっています。私たち宮谷小学校の職員も、皆様に支えられ充実した日々を過ごさせていただきました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

3月16日は、第110回卒業証書授与式を挙行いたします。卒業生にとって、これから始まる青春の幕開けでもあり、人生の大事な節目となります。卒業生の新しい門出を心から祝い、幸多き前途を願います。

※第1段落の「 」の言葉は、学校教育目標の実現のために子どもの実態に応じた各学年の目標です。今年度この目標の達成を目指し、教育活動をしてまいりました。

